

人と環境に優しい農業・福祉コミュニティを創る

活動内容

安心・安全でおいしい作物づくりを目指し、独自の農法を研究・実践している。豊田市の耕作放棄地をその実践の場とし、先人や地域の人々に教わりながら、農薬・化学肥料を使わない自然農法で作物を栽培している。また、自然農法の指導を行ったり、子どもから大人までを対象に農業体験を実施している。農地の傍らにある築150年の古民家を参加者の交流の場として、豊かな自然を体感し、人との交流を通して心を癒す時間も提供している。

活動の背景、活動への思い

地球温暖化やアレルギー疾患の増加など、環境破壊や農薬・添加物などの化学物質の濫用に伴う問題に危機感を感じた代表が「子どもや孫の世代が幸せに生きられる環境を残したい」との思いから設立した『環境と人のあり方を考える会』を前身とする。肉体的、精神的に病んでいる現代社会を変えるため、自然農法を用いた農業を推進。加えて、愛知県を農業と福祉が一体となった自給自足・地産地消の「モデルコミュニティ」にするために活動中。

募集中!

農業体験の参加者を募集中。「農作業を通じて、安心・安全なものを一緒に作る喜びや楽しさを体験し、命あるものを慈しみ尊ぶ心を育ててほしい」と同団体。随時開催されている体験イベントの他、会員登録すれば同団体所有の農地での作業参加が可能。参加者の希望に応じて、体に優しい豆腐や味噌づくり体験も実施している。



概要

法人認証年月日 / 2008年8月5日
主な活動分野 / まちづくり
従たる活動分野 / 社会教育、環境保全

→ 連絡先

〒460-0012 名古屋市中区千代田3-10-3

TEL 052-339-0484 平日 9:00 ~ 17:00

FAX 052-339-0485

E-mail office@earthasmother.com

URL http://www.earthasmother.com/

広げよう、ボランティア文化。愛知から世界へ

活動内容

1. 愛・地球博記念公園やEXPOエコマネーセンターなどでボランティア活動の実施。
2. 『マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知』など、イベントでのボランティアマネジメント。
3. 会員などのボランティア活動支援(愛・地球博記念公園周辺道路での清掃活動)。
4. ボランティア・市民活動を普及させることを目的とした『Make a CHANGE Day』(全国一斉一日ボランティアデー)の開催・運営。

活動の背景、活動への思い

『愛・地球博』(2005年日本国際博覧会)での市民主体の運営を目指し、2002年設立。「万博だけの一過性なものでなく、継続的な活動をしていきたい」と市民の声が集まり、2006年NPO法人として再出発。「市民参加型社会の実現」という万博時の理念とノウハウを継承し、誰でも参加し楽しく活動できる環境づくりと、市民ボランティアによる新しい市民社会の実現を目指している。

募集中!

同団体の活動をサポートしてくれる個人会員と法人会員を募集している。会員になるとセンターの運営に携わる機会や会員対象のボランティア活動情報などを得ることができる。また、運営するイベントのボランティアを募集している。詳しくはホームページ参照。



概要

法人認証年月日 / 2006年7月26日
 主な活動分野 / まちづくり
 従たる活動分野 / 環境保全、NPOの援助

→ 連絡先

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-7-2 桜華会館内

TEL 052-218-7350 平日 9:00 ~ 17:30

FAX -

E-mail info@vol-expo2005.jp

URL http://www.vol-expo2005.jp/

庭木の剪定・緑地の管理を請け負う

活動内容

樹木の整枝・剪定(せんてい)や緑地の植栽補修、樹木の伐採、除草や清掃の活動を中心に、個人宅・マンションの庭・企業の緑地などの管理を年間の委託事業として請け負っている。また、高齢者宅の樹木の剪定や町なかにある祠(ほこら)の手入れ、緑道などの整備をボランティア活動として行う。その他、緑地内に不法投棄されている投棄物の除去作業や緑地整備を通して、まちづくりや環境保全活動を行っている。

活動の背景、活動への思い

職業訓練所で造園を学んだ仲間が集まって、緑地整備や樹木の剪定などをボランティア活動として始めた。チェーンソーなど造園の道具や車も必要であり、切り落とした枝などの廃棄代もかかることから、NPOとしての組織作りを行うこととなった。仲間は皆、樹木剪定や緑化整備の仕事が好きで、樹木医の指導を受けながら常に造園技術を磨き、心を込めた丁寧な作業を心がけ、「緑地に関する何でも屋」として楽しく活動している。

募集中!

「緑地、お庭を美しく」と樹木一本からでも仕事を受けており、また樹木の剪定は自然らしくすることを心がけている。NPO法人の非営利活動として行っているため、料金も安心価格。相談・見積りは無料なので、気軽に電話で問い合わせを。



概要

法人認証年月日 / 2010年9月24日
主な活動分野 / まちづくり
従たる活動分野 / 環境保全

→ 連絡先

〒464-0041 名古屋市千種区霞ヶ丘1-2-8 2-102

TEL 070-5643-2634 9:00 ~ 20:00

FAX 052-308-3865

E-mail -

URL -

地域と学校をつなぎ、互いに学び育ち合う社会を創る

活動内容

「教育コーディネーター」として学校からの要望に応じた講師を紹介し、協働で授業のプログラムを作ることで、子どもたちの豊かな学びの場をつくっている。講師は会社員や各業種の専門家など。職業理解やコミュニケーション力など、生きていく上で必要な能力を身につける「キャリア教育」を行っている。その一環として、モノづくり企業の技術を生かしたモノづくり教室を開催し、地域社会と子どもたちをつないでいる。

活動の背景、活動への思い

日本の学生は海外の青年に比べて未成熟である。そう感じた同団体の創始者が、教育を変えることで社会的に成熟した大人を増やし、社会を変えることを目指して設立した。地域とのつながりが弱い現代において、色々な大人の生き方のモデルを示すことで、子どもたちが夢や希望を見出し、挑戦したり、成長につながる機会をつくっている。教える大人も共に学び成長できる「学び合い育ち合う共同体」を創ることを目指している。

募集中!

同団体の活動の輪に入り、共にキャリア教育を進める企業を募集中。「優れた人材の不足を解消するためには、早い段階からの教育に企業がもっと関心を注ぐことが必要である」と同団体。「企業が教育に積極的に関わることで、地域によりよい人材が輩出され、まちをより元気にすることができるのでは」と考えている。



概要

法人認証年月日 / 2001年10月16日
主な活動分野 / まちづくり
従たる活動分野 / 社会教育、子どもの健全育成

→ 連絡先

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町8-5
愛知私学会館東館3F

TEL 052-881-4349 月～金 9:30～18:30

FAX 052-881-5567

E-mail info@asknet.org

URL http://www.asknet.org

遊休農地を再利用。大勢で耕して、自給率向上を図る

活動内容

『エコ農園』とは、遊休農地になっていた愛知万博の長久手駐車場跡地を利用した貸農園。団体名に「エコ」と冠するように、農薬を使わない有機農法を推奨しており、循環型農業の実践がテーマ。例として、近隣の牧場から牛糞の堆肥を買い取り、農園での利用に取り組んでいる。耕作地は約1ヘクタールあり、これを400区画に分けて利用者に貸与。運営は、同団体と約10名の地主、長久手市の三者により行われており、誰でも借りることができる。

活動の背景、活動への思い

農業の担い手が不足している中、その問題解決のひとつとして同団体が提唱するのが「農業の担い手の分散」という考え方。これは、担い手不足による休耕地を大勢で分担して耕し、農産物を生産するというもの。多様な人々に参画してもらえよう、余暇利用で楽しめる「農業のレジャー化」を掲げ、食糧自給率の向上に貢献したいとしている。また、畑で子どもと一緒に汗を流し、食べ物を大切する心を育む「食育」につなげたいという思いももつ。

募集中!

遊休農地を再利用していくために、『エコ農園』の利用者を募集中。野菜作りなどでわからないことがあれば、同団体のスタッフがサポートしてくれるので、初めての人も安心。野菜、果物から花まで、違法作物以外なら何を植えてもOK。料金は1区画あたり年間1万円。広さは15m² (3m×5m)で、複数区画の借入も可能。



概要

法人認証年月日 / 2006年6月5日
主な活動分野 / まちづくり
従たる活動分野 / 社会教育

→ 連絡先

〒460-0003 名古屋市中区錦3-10-16 大河内ビル1F

TEL 052-961-7774 10:00 ~ 17:00

FAX 0561-63-8929

E-mail info@econoen.net

URL http://www.econoen.net/

人・企業・町をつなぎ、いきいきとしたまちづくりを

活動内容

音楽や芸術活動を通して明るい地域社会を創るために、次の活動を展開する。
1.地域経済の活性化を目的に、NPOや起業家に対して経理や管理運営に関する相談の受け付け。2.木工品・アクセサリ・雑貨などの製作や作品販売の場を提供するなど、情報発信や交流の場を地域につくる働きかけ。3.音楽で人を笑顔にすることを目的に、「ボランティア音楽家」が地域の商店街や福祉施設へ出張する『宅配オーケストラ』の企画。

活動の背景、活動への思い

会計職に従事する代表は、NPOから法人設立や経理のことで相談を受けることがあった。現在副代表である行政書士の協力も得て、彼らの相談に応えているうちに、「まちづくりのお手伝いをしたい」と思うようになったという。その後、2011年に団体設立。「『人』と『企業』と『町』とをつなぎ、子どもから高齢者までの地域住民が交流できるカルチャーセンターのような拠点を作り、まちづくりをトータルでサポートしていきたい」と今後の目標を語る。

募集中!

1.起業を考えている人や、管理運営について相談したい人はぜひ連絡を。2.不要になった楽器を修理して再利用しているので、使わない楽器があればぜひ提供してほしいとのこと。



概要

法人認証年月日 / 2011年1月14日

主な活動分野 / まちづくり

従たる活動分野 / 学術・文化・芸術・スポーツ、
NPOの援助

→ 連絡先

〒465-0017 名古屋市名東区つつじが丘301
市営猪子石荘31-503

TEL 052-772-3287 平日 9:00 ~ 21:00

FAX -

E-mail wada@ks-one.org

URL <http://www.ks-one.org/>

ゴンドラなどで水辺を楽しみ、堀川の再生を図る

活動内容

堀川でゴンドラや屋形船などを運行し、堀川の水辺を楽しむ親水体験の機会を提供するとともに、水辺の憩いの場をつくっている。例えば、4～11月はゴンドラの乗船体験を実施。乗船体験やイベントの際には堀川の歴史・文化についてのガイドも行う。そのほか、堀川関連の活動をする団体と連携し、舟運を用いた新しい観光事業『堀川フラワーフェスティバル』や『ウォーターマジックフェスティバル』などのイベントを開催している。

活動の背景、活動への思い

ゴンドラはイタリアのベネチアで実際に使われていたもの。それが名古屋市に寄贈され、博覧会などで展示されていた。愛知万博期間中に、初めて堀川に浮かべて運行したが、万博終幕後に「今後も堀川でゴンドラを活用してほしい」との声を受け、団体を設立。「運河を実際に活用し、舟運を盛んにすることで、環境に目が向き、汚れていた堀川の再生活動へつながる。堀川の良さや水辺の危険も知りながら、魅力ある水辺として楽しんでほしい」と事務局長。

募集中!

ゴンドラ体験乗船の参加者を募集中。体験者からは「ぜいたくな時間を過ごせた」と感想が寄せられているとのこと。乗船場所は納屋橋東岸棧橋で、錦橋間を往復する。詳しい運航スケジュールはホームページを参照。また、水辺をもっと魅力あるものにしようと願う人に、運営ボランティアへの参加を呼びかけている。



概要

法人認証年月日 / 2007年3月1日
主な活動分野 / まちづくり
従たる活動分野 / 社会教育、環境保全

→ 連絡先

〒456-0043 名古屋市熱田区神戸町1006

TEL 052-681-3155 平日 9:00～16:00

FAX 052-681-3155

E-mail info@horikawa-gondola.com

URL <http://horikawa-gondola.com/mizu-no-miyako/>

自転車に乗った視点でまちづくりに取り組む

活動内容

1. 自転車で日間賀島の外周を周回する『市民サイクルパラダイスin日間賀島』など、競技レースを主催。自転車体験をする中から自転車のマナーを学んでもらうことが目的。
2. 「自転車散歩」を開催。自転車に乗りながら、自転車で思った以上に遠くまで行けることや、街の魅力に気づいてもらうことが目的。
3. 『自転車マップ』の作成。実際に自転車で走りながら走行しやすい道を調査している。その他の活動についてはホームページ参照。

活動の背景、活動への思い

2005年に開催された愛知万博への交通手段として、自転車が想定されておらず、会場には駐輪所も無い状態であった。そのことに問題を感じた自転車好きの仲間が集まり、「愛・地球博に自転車で行こう」をスローガンに、会場までの『自転車マップ』をつくったことが活動の始まりである。自転車に楽しんで乗ってもらうため、「自転車に乗る人たちのマナーをよくしたい。自転車が走りやすい街にしたい」という思いをもち活動を続けている。

募集中!

5月下旬に開催される『市民サイクルパラダイスin日間賀島』の参加者を募集。「この大会は愛知県で唯一、外周道路を占有して走行できる大会。おいしい海の幸が食べられる日間賀島に来てもらい、一緒に自転車に乗る楽しさを分かち合いたい」と同団体。対象は子どもから高齢者まで。詳しくはホームページで。



概要

法人認証年月日 / 2008年7月25日

主な活動分野 / まちづくり

従たる活動分野 / 社会教育、学術・文化・芸術・スポーツ

連絡先

〒461-0001 名古屋市東区泉1-1-27
パークサイド村本ビル

TEL 052-953-5116 平日 11:00 ~ 19:00

FAX 052-953-4828

E-mail jitensha@fieldnavi.net

URL <http://www.jitensha.info/>

活力あるまちをつくり、社会の活性化を目指す

活動内容

環境に調和し、活力あるまちづくりを目指し、多様なボランティア活動やイベント開催に取り組んでいる。例としては、堀川の清掃活動や、木曽川の上中流域の交流を目的としたイベント『堀川楽市・楽座』の開催、山での植樹を目的としたチャリティマーケットの開催、児童養護施設の子どものためのパーティーや地域の子どもの交流活動など。また東日本大震災の被災地のうち、特に行政の手が入りにくい地域において清掃や修繕を実施している。

活動の背景、活動への思い

2005年に開催された愛知万博を、市民の立場から支援するため設立された『市民万博 風の会』を前身とする。万博終幕後は、名古屋駅前のバス車庫の有効活用に関する公募に、住宅と病院、リハビリ施設、商店などが一体となった施設を提案するなどまちづくりに活動を移行し、新たに団体を設立。農業と結びついたまちづくりや災害に強いまちづくりなど、あらゆる観点からまちを見つめ、活力あるまちづくり、ひいては社会の活性化に努めたいとのこと。

募集中!

会員、寄付を募集中。団体は「認定NPO法人」となることを目指している。認定を受けることができれば寄付者は税の支援措置が受けられるが、そのためには年3,000円以上の寄付者が100人以上必要である。寄付金を活動に活かし、よりよいまちづくりに取り組むことによって市民に還元するため、ぜひ協力と呼びかけている。



概要

法人認証年月日 / 2008年1月11日
主な活動分野 / まちづくり
従たる活動分野 / 環境保全、経済活動

→ 連絡先

〒451-0035 名古屋市西区浅間2-12-19 服部ビル1F

TEL 052-508-7223 第2火 16:00 ~ 18:00
090-7680-4890 平日 9:00 ~ 17:00

FAX 052-508-7223

E-mail spmn6be9@ray.ocn.ne.jp

URL <http://www.kazenokai.or.jp/>

居心地がよく、市民に親しまれる『榑木館』を守る

活動内容

名古屋市東区にある『文化のみち榑木館(しゅもくかん)』の管理・運営を行っている。榑木館は、陶磁器商・井元為三郎が、大正末期から昭和初期に建てた邸宅で、現在は一般市民に開放。同団体は、多くのイベントを榑木館で開催し、市民が榑木館を訪れるきっかけをつくっている。イベントの内容は陶磁器や近代建築など榑木館に関連するテーマの展覧会や地域の企業や学校との共催企画、絵本展や落語会などさまざま。子どもから高齢者まで楽しめる。

活動の背景、活動への思い

榑木館が市民に開放された愛知万博の期間中、東区の文化・歴史を見直し、よりよいまちづくりを目指し活動していた『東区まちそだての会』が管理や来場者の対応などを担当した。その後、取り壊し予定であった榑木館を名古屋市が貴重な文化財として保存することになった際に、管理者となるため同会から派生して団体を設立。「榑木館は居心地のよさが魅力で、空間を楽しめる場」と代表。市民が自由に活動できる場にしたいとの思いで活動している。

募集中!

榑木館の貸室利用者を募集中。討論会や講座、音楽会など、参加者を限らず一般に公開するイベントであれば昼間の利用料は無料。「もっと榑木館を市民に活用してほしい」と呼びかけている。イベントの開催にあたっては同団体が支援すること。利用希望者は榑木館まで電話を。(文化のみち榑木館 TEL: 052-939-2850)



概要

法人認証年月日 / 2007年3月1日
主な活動分野 / まちづくり
従たる活動分野 / 学術・文化・芸術・スポーツ

→ 連絡先

〒461-0001 名古屋市東区泉3-4-23
ラ・マン・エスト506

TEL 090-3307-5056 随時

FAX 0561-54-0059

E-mail nakayama-503@mui.biglobe.ne.jp

URL <http://www.shumokukan.city.nagoya.jp/>